

高度な技術であらゆる 土木工事に対応 「水とともに社会に奉仕」

猿渡設備工業所



猿渡設備工業所（世田谷区岡本、猿渡順一社長、03・3700・2342）は、水まわり関係を中心に、道路工事や上下水道引き込み、一般土木など、多岐にわたる工事を手がける業者である。

先代の猿渡秀蔵氏が昭和48年に設立。二代目である現在の猿渡順一社長は、東京都管工事業協同組合世田谷西支部の支部長も兼任しており、業界全体のレベルを底上げすべく、日々努力を重ねている。12名いる従業員のうち、国家資格である施工管理技士および主

任技術者の資格を持っている者が5名おり、水道局はじめ官公庁から、地元の小中学校など公共施設、民間の会社に至るまで区の内外から安定した受注を請け負っているところにも、同社の技術力の高さに対する信頼が窺える。

高度化した設備機械の取扱いにも対応できるよう、日頃から操作方法の習熟を欠かさない。また、一つひとつの案件に設計段階から携わっており、パソコンを使用して何度も具体的にシミュレーションを重ね、顧客の依頼に対しトータルで最適な工事を実施できるような細心の注意を払っている。「コツコツと地道に長く続けていくことから、お客様との信頼関係は生まれてくる。これが我が社の今の実績につながっている」と猿渡社長は語る。「水を通じて地域社会に貢献できるような、人のためになる事業」をめざして、これからも実直に技術を磨いていく。



工事の設計をシミュレーション